

保護者各位

「自己評価のご報告」

日頃より園の運営にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。季節の移り変わりをを感じる日が多くなり近所の公園では桜のつぼみも見られるようになりました。

卒園、進級、転園と色々な変わり目の準備期間となりましたが、今年度の僅かな園生活も子どもたちにとって充実した日々を送っていただけるよう保育して参ります。

先日はお忙しい中アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。集計ができましたので、まず「保護者アンケート結果」、次に「職員自己評価まとめ」、最後に「園としての自己評価」をさせていただきます、ここにご報告申し上げます。

12月に行われました、保護者アンケートにつきましても12名の方にご回答をいただき大変嬉しく思います。お忙しいところご協力いただきましてありがとうございます。

保護者の方のご意見や日々の保育に関しましてご意見やご感想をいただきましたのでご報告させていただきます。

1.保護者アンケート結果に関して

「保護者アンケート結果」アルタベビー滝野川園		回答率： 52.94%		
No	質問項目	はい	どちらともいえない	いいえ
1	当社の保育理念・保育目標について理解していますか	44.44%	55.56%	0.00%
2	職員はお子さんの気持ちを大切にしていると感じますか	100.00%	0.00%	0.00%
3	職員の言葉遣いや態度、服装等が適切だと感じることはありますか	100.00%	0.00%	0.00%
4	保育園内は清潔で整理された空間になっていると思いますか	77.78%	22.22%	0.00%
5	安全対策や感染症対策が十分取られていると思いますか	55.56%	44.44%	0.00%
6	お子さんが怪我をしたり、体調が悪くなったときの職員の対応は信頼できますか	100.00%	0.00%	0.00%
7	保育所で提供される食事・おやつはお子さんの状態に配慮し、工夫されたものになっていると思いますか	100.00%	0.00%	0.00%
8	不満に思ったことや要望を伝えたとき、職員はきちんと対応してくれていると思いますか	88.89%	11.11%	0.00%
9	当園に満足されていますか	100.00%	0.00%	0.00%

- ・ No.1 に関しましては、55.56%の方に届いていないという結果となりました。毎月、保育理念や保育目標を基盤にひとりひとりの目標を立て、子どもが主体となるような保育活動を展開しております。重要事項説明書だけではなく、玄関などの見える箇所への掲示など工夫して参ります。
- ・ No.4 に関しましては22.22%の方が「どちらともいえない」との回答でした。子ども達が生活する場として整理整頓を心掛け、気持のよい空間作りに努めてまいります。
- ・ No.5 に関しましては44.44%の方が「どちらともいえない」との回答でした。安全対策、感染症対策はとても重要な事項です。お子様はもちろん、保護者の方も安心してご利用いただけるよう、今後はさらに職員同士で安全や感染対策の話し合いを進めてまいりたいと思います。
- ・ No.8 に関しましては11.11%の方が「どちらともいえない」との回答でした。保育園は、保護者の方と共にお子様を育てる場と考えております。不満に思う事や要望などございましたらお子様を主体として寄り添う事を前提にお話を伺えましたらと思います。
- ・ No.2、3、6、7、9 に関しましては「はい」との回答をいただきました。職員一同励みになるご回答をいただきましてありがとうございます。引き続きお子様の気持ちに寄り添いながら、安心の基地となるような場所作りに努めたいと思います。保護者の方にも、家族のように何でも相談できる場所として活用いただけますと幸いです。

<日々の保育に関してご意見やご感想>

■いつも大変な中、大切に子どもをみて頂きありがとうございます。

■いつもどの先生にも大変可愛がっていただいております。担任の先生にも特に細やかにみていただいております。愛情を注いでくださっているのを感じます。ありがとうございます。相談ですが、食事用のエプロンとハンカチは使い捨てのものであれば便利ではないかと思っておりました。当然汚れたものが返ってくるので帰宅のころには悪臭を放つようになり、毎日洗うとき地味に苦痛でして、。衛生的にもあまりよいとは言えないです。もしこれらが使い捨てであれば、先生も管理すべき幼児の持ち物が減るのですし楽なのではないかなと勝手に思っております。かかる費用に関しては各人毎月数百円払うことにするなどして頂ければ。よろしければご検討ください。どうぞよろしくお願いいたします。→グループ園での事例となりますが、使い捨てエプロンを使用していたご家庭で汁物やスパゲッティ等がこぼれ洋服に大量に染み込んでしまい、悪臭の原因や毎日のお洗濯が大変となり、通常のエプロンに戻されたケースもございました。使用後のエプロンの始末や衛生面も考慮した上で現時点での導入は難しいとの判断ですが、お口拭きウェットティッシュについては、保護者の皆様のご意見も伺った上で検討したいと思っております。

■いつもありがとうございます。親切で笑顔が素敵な先生方のおかげで、子どもも毎日楽しそうです。連絡帳もいつも丁寧で、私自身毎日楽しみに見えています。これからもよろしく願いいたします。

■いつもありがとうございます。朝や帰りの時間がずれ込んだりして申し訳ありません。柔軟に対応いただき本当に感謝しています。本人が大好きなおともだちや先生がいること、また、小さい保育園だからこそ複数の目で全体を見てくださるのが安心に繋がっています。年明けも大きな怪我や病気なく過ごせると良いです。

■いつもたくさんの愛情をありがとうございます。保護者にも沢山お気遣い頂き保育をしてくださるのおかげで安心して預ける事ができますし保育園のおかげで毎日過ごせています。いつも感謝しております。これからもよろしく願い申し上げます。

■いつも細やかに対応してくださり、ありがとうございます。連絡帳も園での様子がよく分かり、大変ありがたいです。強いて言えば、コドモンに代わってから写真がダウンロードできず、いつもスクリーンショットをして保存しているので、やや不便です。可能でしたら、キッズリーのように連絡帳をダウンロード出来たら嬉しいです。（先生方が毎日細かく書いてくださっているの、是非保存して読み返したいのです！）よろしく願いいたします。→コドモンに変わってから写真のダウンロードが出来なくなってしまいご不便をおかけしております。現在コドモンの製本サービス（保育士のコメントと毎日の写真等も記載）を開始させていただきました。また、保育中の写真を販売してほしいとの声もございましたので実現できるよう計画をいたします。

2.職員自己評価に関して

・当社姿勢目標の順守に関して

全職員は、毎日退勤時に一日を通して、お子様に愛情を伝えられたか振り返り本部にチェックシートを提出しております。また職員同士が声を掛け合い、「ありがとう」という気持ちを一番に、温かい雰囲気作りに努められるよう取り組んでおります。

・コドモンを用いた保育計画に関して

ご家庭とお子様の状況をやりとりするための手段としてコドモンアプリを使用しておりますが、職員は年間カリキュラム、月間カリキュラム、週間カリキュラム、一日の保育日誌等の管理もコドモンのアプリを使用しております。来年度以降は、コドモンの中のツール（保育ドキュメンテーション）を用いて、保護者の皆様とも共有できるようにして

まいりたいと思います。

・保育の成果集(Libro)に関して

日々の保育で取り組んだ内容や、子どもたちへの対応で成果が見られた際に、毎年全園の職員で事例を共有しております。滝野川園でもいくつかの事例が今年度も挙がりました。手洗い、イヤイヤ期、トイレトレーニング、食育活動など様々なケースがありました。日頃から保育者の工夫を凝らした対応に、他職員も勉強できる良い機会となっております。

・子どもとの正しい接し方(Luce)に関して

全職員は毎月初にお子様に正しく接する事ができたかを、前月の姿を振り返り本部にチェックシートを提出しております。チェックシートの内容は以下のようになっております。

<自己制御と社会的発達>

子どもたちの不適切な態度について、「何をしてはいけないか」よりも「何をすべきか」を伝えている。

<子どもの選択と自立した遊びの支援>

子どもたちの遊びを尊重している一方で、子どもたちが物事の線引きやきまりを守ることを期待している。

<小グループ 個別のかかわり、保育者の位置取り>

保育者はすべてのエリアを見渡せると同時に、小グループや個人ともかかわることのできる場所に位置取りしている。

<社会情緒的な安定・安心>

子どもたちのニーズ、感情、機嫌に対して応答的である。子どもたちがポジティブな感情を持てるように支えながら、子どもたちと一緒に遊び、生き生きとした姿を見せ、楽しんでる。

<子ども同士の会話を支えること>

子ども一人ひとりが話したいと思ったときに話せる機会を保証している。そのために、保育者が子ども一人ひとりと、あるいは小グループとかかわっている。

<保育者が子どもの声を聴くこと、子どもが他者の言葉を聞くよう支えること>

子どもの言っていることの意味や言葉そのものが不明瞭な場合、子どもに何度も繰り返すことを求めるのではなく、「知識・経験に基づいた推測」をしている。推測した内容が間違いだった場合、子どものせいにせず、保育者の責任としている。

<子どもの言葉の使用を保育者が支えること>

子どもたちが遊んでいるときに、遊びの様子を適宜言葉で表現することで、語彙の手本を示したり、子どもたち自身の思考のプロセスをわかりやすく提示したりしている。

<感受性豊かな応答>

子ども一人ひとりに対して、適切な時に、すぐにほめ言葉や励ましの言葉をかけている。

<好奇心と問題解決の支援>

新しい素材や教材、活動、もしくは挑戦を定期的に用意している。それらは、その時の保育のテーマ、年間における時期、子どもたちの興味や思考の枠組みに関連したものである。

<お話・本・歌・言葉遊びを通した「ともに考え、深めつづけること」>

保育者が、子どもたちと歌や言葉遊び以外の活動をしている時に、子どもたちと遊んだりかかわったりしながら、歌ったり言葉遊びしたりしている。

<調べること 探究を通した「ともに考え、深めつづけること」>

探究、わくわくすること、驚いたり不思議に思ったりすることの見本を示し、子どもたち自身も探究できるようにしている。

<概念発達と高次の思考の支援>

子どもたちの思考や問題解決を支え広げる活動や問いにつながるような、子どもたちの学びを意図する内容を保育計画に記している。

3.園としての自己評価に関して

皆さまからたくさんいただきましたご意見や感想、職員の自己評価を活かし、来年度もお子様一人ひとりを尊重していくこと、そして、安心安全な保育環境を整えることを大前提とし、その上で以下5点について目標を掲げ、保育を進めてまいりたいと思います。また、改善できるところから取り組みたいと思います。来年度もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

・当社（全園共通）の保育理念（国際人を育成する）に関して

「日々の丁寧な関りによって健全な生活習慣の形成を促し、明るく前向きな姿勢を保つとともに、自分らしく元気な姿でより良い人間関係を自ら求め、将来国際社会で活躍できる子どもを育てる。」を基盤に来年度も前進したいと思います。

・当園の保育目標に関して

た…楽しみよく笑う子（物事に興味を持ち友達や先生とのコミュニケーションを楽しむ子）
き…気持ちを伝えられる子（「ありがとう」、「ごめんなさい」を素直に言えて、自分の思いを言葉や動作で表現できる子）
の…のびのび健やかに育つ子（よく食べよく身体を動かし健康的に園生活を過ごす子）
が…頑張ろうという気持ちを持つ子（自立・意欲・好奇心を持って毎日を過ごす子）
わ…わたしらしく生きる子（個性を發揮し自分のやりたい事などに積極的に取り組む子）

2023/2/27

アルタベビー滝野川園

満ち足りた日々には彩りを持って接し、地域の皆様の「安心の基地」となれるよう成長に寄り添ってまいりたいと思います。

アルタベビー滝野川園 園長 土方絵里